

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年3月22日 No. 54 文責：佐野紳二

とても温かく、素晴らしい卒業式でした

3月18日（金）、前日に5年生が一生懸命作業をし、きれいに整えてくれた体育館の中で、第63回となる令和3年度卒業証書授与式が挙行されました。

前日までの20度を超えるような暖かさはなく、朝から曇り空の天気ではありましたが、卒業式が行われている間は雨が降ってくることもなく、静かな雰囲気の中で式が進められました。

卒業証書授与の前には、6年生全員が将来の夢や中学校に向けての決意、自分が目標としている生き方などを語ってくれました。式場の中央で、マイクに向かって夢を語る6年生の姿はとても凛々しく、堂々としており、6年間の小学校生活の中で逞しく成長したことを改めて感じることができました。

最後の場面では、6年生全員が在校生代表の5年生への激励の言葉、先生方や友だち、お父さん・お母さんに対する感謝の言葉、未来への決意を語ってくれました。コロナ禍にあって、従来行われていたような呼びかけは難しい状況でしたが、代表者がグループごとに前に出て発表するというスタイルも、一人一人の表情まではしっかりと伝わってくる、とても素晴らしいものでした。最後の合唱「栄光の架橋」も、6年生全員の思いがしっかりと聴く者の心に伝わってくる、素晴らしい合唱でした。

巣立ちゆく6年生の姿はとても立派でしたが、在校生代表としてその姿を見送る5年生の態度も大変立派でした。6年生が今年1年間の中でつくり上げてくれた楡形北小学校のよい伝統が、しっかりと5年生にも引き継がれていけようと感じられました。

